

「令和5年度 第1回 和泉市医療と介護の連携推進審議会」 振り返り資料

資料1

【開催日時】 令和5年7月28日(金)午後2時～午後3時15分

【主な内容】 議事1.令和4年度活動報告と令和5年度の活動計画について

【質問・意見等】

	提案(意見)	当日の対応	対応状況
1	○訪問介護事業所の会に集まる時間を作ることが難しいくらい現場が回っていかないことが課題。今後参加事業所が参加できやすい方法を検討し、数を増やしていくための工夫が必要。 ○今のところは訪問介護事業所ということになっているが、今後通所サービスはどうかも含めて検討してほしい。	(事務局) 検討する。	・訪問介護事業所向け「つながり」を話し合う会を2回開催し、各種研修会等についての情報が現場職員に届いていないという課題が明確化した。 ・各種研修会等の周知等に活用するため、SNS(LINEグループ)を作成した。
2	○覚書をバージョンアップしてACPを推進していただきたい。 ○現実的にケアマネが周知できていない、使えていないというのがある。ケアマネに限らず最初に関わった人がまず書く、次に関わった人が書くといった形で繋げていくようなものができたらよいと思う。 ○全体的な知識を市から啓蒙を行う中で、専門職が同じ意見で説明できるようにしなければならない。専門職向け・市民向けなど色々な研修の内容も検討いただければ。	(会長) ケアマネジャーだけではなく、こちらからどんどんやっていかないと難しい。	・令和6年2月にACP(人生会議)をテーマにした市民フォーラムを開催した。 ・フォーラムでは開催にむけて専門部会で作成した『フォーラム版人生会議メモ』を使用。令和6年度にブラッシュアップしたものを作成予定。 ・地域出張型在宅医療介護セミナーにおいて、テーマ『知っ得！ACPををしましょう』を3回地域で開催した。
3	○地域出張型在宅医療介護セミナーの内容の決め方はどうしているのか。 ○地域課題もあると思うので、実態の数値や統計データを活用するなどして考えて頂ければ地域に即した利益実感のあるセミナーに繋がると思う。	(事務局) 専門部会で市民の中で必要な課題を話し合って決めている。昨年度よりACPの講座を追加した。市民のニーズに応じて引き続き協議検討していきたい。 (会長) それぞれの場所に沿った内容で進めていけると良い。	・地域出張型在宅介護セミナーの内容は、引き続きACPの周知啓発を図るため昨年度と同様とし実施。 ・第9期介護保険計画を専門部会で共有している。
4	○和泉市在宅医療介護連携コーディネーター相談対応件数が少ない理由を知りたい。 ○病院の医療連携室などで冷静な病院選びの対応を優しくしていただけないかなと思う。患者にとって切実な、命に関わる不安。 ○窓口の一本化。市民が適正な案内をして頂ける窓口が可能かどうか、和泉市だけではなく地域広い中で協力し合い連携しあっていただければありがたい。	(事務局) 和泉市在宅医療介護連携コーディネーターに関しては、相談対象が医療と介護の専門職としている。市民の相談先として令和4年度に「在宅医療でできること」というチラシを作成している。チラシの周知や相談先、地域包括支援センターなどの相談先を周知していきたい。 (会長) 来年度から第8次の医療計画が始まる。その中で、かかりつけ医の機能や医療の面に関して情報共有できるような方向性で考えていくと思う。	・和泉市在宅医療介護連携コーディネーターが受ける相談対象者を専門職としており、専門職同士が連携できていれば相談数が少なくなるが、十分に活用できているとも言いきれず、さらなる専門職への周知をしていく。 ・市民の相談先として、地域包括支援センターについて市広報に掲載し周知した。 ・市民向けの地域出張型在宅介護セミナーについて社会福祉協議会ボランティア連絡会等に周知している。
5	(副市長 挨拶) ○令和4年度の審議会で「項目について、社会のあるべき姿・次世代の育成・重点課題を設ける、目標設定を含めてPDCAを回していかないといけない」といったご意見をいただいている。令和5年度の審議会では、それらの進捗状況をご覧いただいた上で意見を交わせるべきだった。また、主に行政としての役割を精査してもらいたい、というご意見も頂いた。 ○会長から話があったように、計画の立て方については各基本計画が本年度見直し時期なので早急に取り組んでいきたい。 ○ACPの具体的な運用を詰める話は、進めていくための方法論、マニュアルなどを詰めていき、実施していく。 ○セミナーの内容については、部会にも代表の皆様や私のマネジメントをしっかりと効かせていかなければと思う。 ○市民の目線で、市民の皆様が何に困っているのか、何を必要としているのかという点についてしっかり確認する必要がある。市民の意識調査を計画している。		・第9期介護保険計画において、それぞれの基本目標毎に評価指標・活動指標を設定し、各種事業に取り組んでいる(資料2参照)。 ・第9期介護保険計画に基づいて実施している各種事業をPDCAで展開している(資料3参照)。 ・ACPについて専門部会を中心に取組を進めている。 ・市民意識調査を実施。